

## Q. (法人事業者用)「持続化給付金」の算定方法

「持続化給付金」申請をするために、弊社製品で確認する方法、出力する方法をご案内いたします。  
本 Q & A は法人事業者を対象とした内容です。個人事業者の方は(個人事業者用)の Q & A をご覧ください。

「持続化給付金」の給付額は下記の計算で算出します。給付金額は最大200万円までです。

$$\text{前年の総売上 (事業収入)} - (\text{前年同月比マイナス 50\%以上の月の売上} \times 12 \text{ か月}) \\ = \text{給付金額}$$

2020年1月～12月の売上で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により前年同月対比の売上が50%以下になっている月の売上金額を計算に用います。比較対比する売上月によっては決算月の関係で、対象となる前年の総売上の会計期間が以下のようになりますのでご注意ください。

例1) 12月31日決算の場合

今年の売上月 = 2020年1月 ～ 2020年12月のいずれかの月の金額を選定

前年の総売上 = 2019年1月1日 ～ 2019年12月31日の1年間の金額

例2) 3月31日決算の場合で、比較対比する売上を2020年3月にした場合

今年の売上月 = 2020年3月の金額を選定 (2019年3月の売上と比較)

前年の総売上 = 2018年4月1日 ～ 2019年3月31日の1年間の金額

例3) 3月31日決算の場合で、比較対比する売上を2020年5月にした場合

今年の売上月 = 2020年5月の金額を選定 (2019年5月の売上と比較)

前年の総売上 = 2019年4月1日 ～ 2020年3月31日の1年間の金額

※例2) と例3) は決算月が同じ3/31ですが、売上が50%以下になった比較対比に利用する月が違うことで、「前年の総売上」として見る会計期間が違ってきます。

会計王シリーズをご利用の場合は、下記の方法で金額を確認することができます。  
12月決算の会計期間を例にご案内しております。

1. 「ファイル」→「データ選択」より2020年の会計データを選択します。
2. 「分析」→「前年同月対比表」を開きます。



3. 「損益計算書」タブをクリックします。  
「累計計算」のチェックを外します。



4. 画面右上の「表示切替」が「月次対比」となっていることを確認します。



5. 横スクロールバーまたは、右矢印キー [→] で最右まで進みます。  
「売上高 計」の「前実績」→「当期合計」の金額をメモに控えます。

前年の総売上 (事業収入)

種	勘定科目	10月	11月	12月	決算	当期合計
売上高 計	前実績	936,667	1,634,630	1,056,112	0	28,084,726
	今実績	0	0	0	0	14,104,724
	増減率	0.0	0.0	0.0	0.0	-49.5

6. 2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、前年同月比で事業収入が50%以上減少した月を拾い出し、その中から対象月を選定します。

下の例で、1月度、2月度は影響等を受けていない、3月度以降に影響等を受け事業収入が減少していたとすると、50%以上減少した4月度と5月度が「対象月」の候補となります。

※「対象月」の候補が複数ある場合、申請時にどの月を選定するかは任意です。

前年度	1月度	2月度	3月度	4月度	5月度
売上高 計	5,841,297	3,707,037	2,279,200	5,381,111	3,418,982
前実績					
今実績	5,500,001	3,549,148	1,857,408	2,212,963	1,266,204
増減率	-2.5	-4.3	-27.3	-50.7	-62.9

7. 対象月の売上金額をそれぞれ下の式に当てはめて計算します。

$$\text{前年の総売上（事業収入）} - (\text{前年同月比マイナス50\%以上の月の売上} \times 12 \text{ か月}) = \text{給付金額}$$

<4月度を対象月とした場合>

$$28,064,726 \text{ 円} - (2,212,963 \text{ 円} \times 12 \text{ か月}) = 1,509,170 \text{ 円}$$

4月を対象月とした場合、1,509,170円が給付額となります。  
給付金の上限は200万円なので、5月度の売上でも確認してみます。

<5月度を対象月とした場合>

$$28,064,726 \text{ 円} - (1,266,204 \text{ 円} \times 12 \text{ か月}) = 12,870,278 \text{ 円}$$

5月度を対象月とした場合、給付金の上限額200万円を上回っています。よって、200万円満額の給付金を受けることができますので、申請時には5月度を選定します。

## 『申請書類の出力方法』

申請書類の一部として「2020年分の対象とする月の売上台帳」があります。  
その書類として「総勘定元帳」の出力方法をご案内いたします。

1. 「帳簿」→「元帳」を開きます。

※ 両角形の領域切り取り用

2. 画面左上の「科目」の▼をクリックし、売上に該当する勘定科目（例では売上高）を選択します。

元帳

ヘルプ	挿入	削除	伝票
F1+	F2+	F3	F4
検索(C)	全表示		
科目(B)	現金 ▼		

  

元帳

ヘルプ	挿入	削除	伝票挿入	ジャンプ	電卓
F1+	F2+	F3	F4	F5+	F6+
検索(C)	全表示				
科目(B)	現金 ▼ 補助(N)				
土地再評価差額	450	TOTISAI	[純資]		
新株予約権	480	SINAB	[純資]		
売上高	500	URIAGE	[売上]		
売上値引	520	URIAGE	[売上]		
売上割戻高	540	URIAGE	[売上]		
売上戻り高	550	URIAGE	[売上]		

3. 画面下の【月タブ】より該当月（例では5月）のタブをクリックします。

全表示 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 決算月

4. 画面上の【印刷】をクリックします。



9. 売上高の元帳が起動しますので、内容を確認します。

ソリマチ電機 株式会社 1 頁

**総勘定元帳 (500:売上高)**  
(令和2年12月1日～令和2年12月31日)  
 /0000 全事業用

伝票No.	日付	相手科目 部 門	ノ 明 細 (借(借)貸(貸))	種 別	借方金額 消費税	貸方金額 消費税	残 高
				繰越残高			0
112	12/1	仕 入 金	11 外 10% 借	商品を販売(仕入) オープンソース等		648,148	
113		普通 現金	11 内 10% 借	商品を販売(現金) パソコンソフト		259,700	917,850
114	12/31	現 金	11 内 10% 借	商品を販売(現金)		346,270	1,264,020
				12月度合計	0	1,254,118	
				3件	0	0	
				繰 合 計	0	1,254,118	
				3件	0	0	

※なお、「売上高」を複数の勘定科目で管理されている場合（例：売上高1、売上高2、売上高3）は、手順2～9を繰り返し行ってすべての売上高を出力してください。

この際、手順6の「ファイル名」内に勘定科目名を追加入力し、どの勘定科目のPDFファイルかを判別できるようにしておいてください。

電子帳票(PDF)出力 ×

出力先

フォルダー(F)  参照(F5)

ファイル名(O)

10. PDFファイルは終了し、手順6でメモに控えた保存先にあるPDFファイルを申請時に添付してください。